

297

内閣情報部八・二八

情報第八號

重慶英語放送 (二十五日)

(東京都市通信局轉載)

當市の吾が有力なる新聞は獨ソ不可侵條約が日本に賣らす影響に關し論調をそろへて左の如き社説を掲げてゐる

獨ソ不可侵條約締結が日本に及ぼす影響には甚大なるものがある。日、獨、伊防共協定は同條約締結によつて根柢からくつがへされた様なもので、ソ聯を目仇に日、獨、伊防共協定強化に躍起となつてゐた日本はい、面の皮である。最も頼みとしてゐた獨逸に見捨てられた日本は米國からは日露通商航海條約廢棄の通告を受け又英國とは日英會談決裂によつて離間しつゝあり。全く取り着く島無く、謂はゞ「外交破産」に直面してゐると同様であるのみならず「方ソ聯は獨ソ不可侵條約に俄かに勢を得て其の極東軍を増強してゐるので日本は泣面に峰である云々。

